

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和3年4月20日
防衛省

概 要	○ 4月16日（金）、栃木県那須塩原市に所在する養豚農場2カ所（農場飼養頭数：約28,000頭）において豚熱（CSF）の疑いが発生し、17日（土）に検査を実施した結果、豚熱（CSF）陽性判定（疫学関連農場1ヶ所（殺処分対象：約9,000頭））。 ○ 4月17日（土）1800、栃木県知事から陸上自衛隊第12特科隊長（宇都宮駐屯地）に対し、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請、同時刻受理。 ○ 4月18日（日）0200、第12特科隊（宇都宮駐屯地）を基幹とする部隊が現場において活動を開始。 ○ <u>栃木県から要請を受けていた全ての作業が終了し、じ後の防疫措置は自治体のみで対応可能となったことから、4月20日（火）1300、栃木県知事から陸上自衛隊第12特科隊長に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。</u>
活 動 部 隊	陸上自衛隊 第12特科隊（宇都宮駐屯地）
活 動 態 勢	約200名態勢（第12特科隊を基幹とする3個対処部隊（各隊約60名）を編成し、6時間ローテーションにより24時間態勢で対応 ※後方支援要員等を含む
活 動 内 容	豚舎内における豚の追い込み作業、殺処分した豚の積載等



【参考】今回の活動の様子

豚の追い込み作業を行う隊員



殺処分した豚の袋詰め作業を行う隊員

